

# 株式会社フィスコ 2022年12月期第1四半期決算説明資料



Copyright (c) 2021 by FISCO Ltd.  
No part of this publication may be reproduced, stored in retrieval system, or transmitted in any means —  
electronic, mechanical, photocopying, recording and otherwise — without permission of FISCO Ltd.  
This document provides an outline of a presentation and is incomplete without accompanying oral  
commentary and discussion.

# CONTENTS

01. 2022年12月期第1四半期連結業績概要
02. 2022年12月期連結業績見通し





# 01. 2022年12月期第1四半期連結業績概要

## 2022年12月期 第1四半期業績ハイライト

- 主力事業の情報サービス事業が堅調に推移しており、各段階利益において黒字化達成
- フィスコにおいて暗号資産に対するトレーディング業務を開始

単位：百万円

	2021年12月期 第1四半期※	2022年12月期 第1四半期	対前年同期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	343	336	△7	△2.1%
営業利益	90	87	△3	△2.8%
経常利益	167	117	△50	△29.7%
親会社株主に帰属 する当期純利益	758	116	△642	△84.6%

売上高営業利益率  
**26%超**

下期偏重型の業績  
傾向ではあるもの  
の、第1四半期よ  
り黒字化達成

※暗号資産に係る表示方法の変更

従来、「営業外損益」に計上しておりましたフィスコにおける「暗号資産」の収益計上は、当第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上する方法に変更しております。このため、2021年12月期第1四半期に「営業外収益」に表示していた「暗号資産売却益」99,959千円、「暗号資産評価益」39千円を「売上高」として組み替えて、表示しております。

## 連結業績概要（セグメントごとの業績推移）

情報サービス事業において、フィスコブランドを活用した広告収入の大幅増により、セグメント業績も向上しており、計画を上回る業績で推移

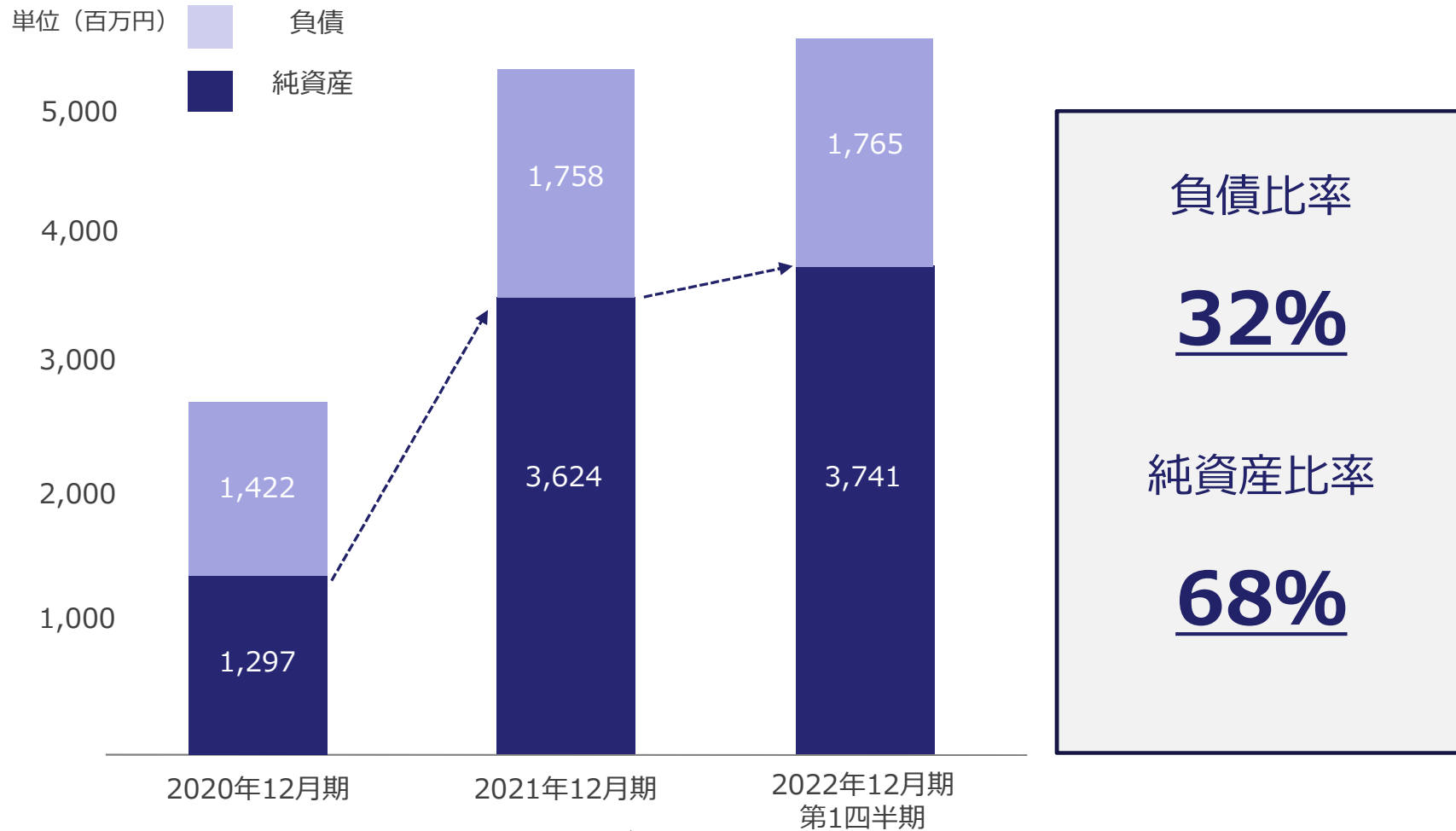
単位：百万円

	2021年12月期 第1四半期		2022年12月期 第1四半期		対前期差異	
	売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
情報サービス事業	223	58	311	154	88	96
広告代理業	18	3	20	1	2	△2
暗号資産・ブロックチェーン事業※	100	100	0	0	△100	△100

※当第1四半期連結会計期間より、暗号資産のトレーディング収益に係る損益の純額を暗号資産・ブロックチェーン事業の売上高に計上しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の数値を用いて作成したものを記載しており、変更前と比較して売上高及びセグメント利益が「暗号資産・ブロックチェーン事業」セグメントで99,999千円増加しております。

## 財務ハイライト：財政状態推移

■ グループ再編以後、順調に純資産が増加し、引き続き安定的な財政状態を維持



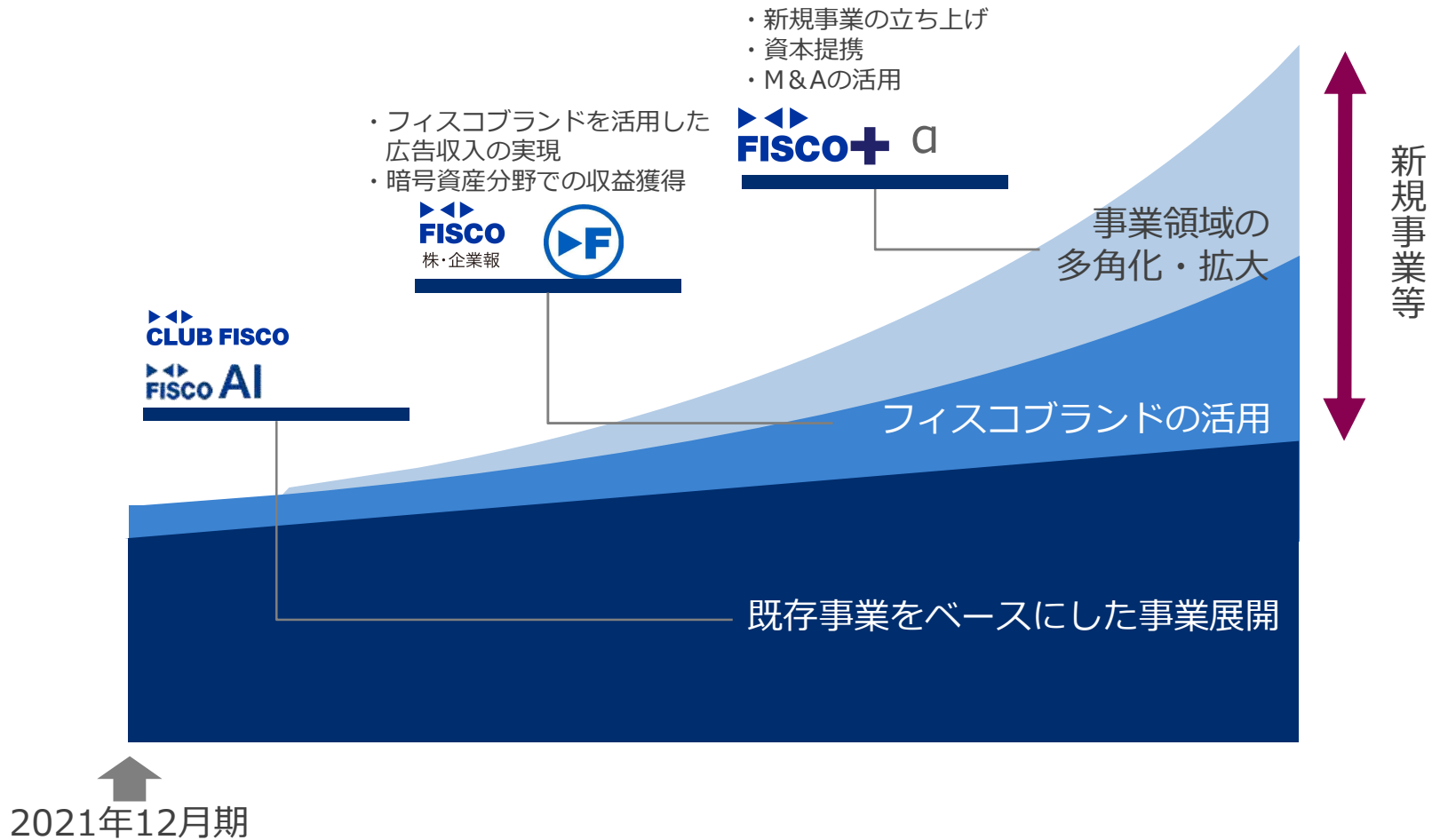
※加加クワフィン®HDのCAICA  
DIGITAL子会社化に伴い、持分  
法に伴う負債が減少したため、  
自己資本比率が改善

A photograph of a young tea plant seedling with several bright green leaves growing out of a dark pot. The pot is made of a light-colored, textured material, possibly wood or stone. The background is dark and out of focus. A blue horizontal band with a halftone pattern is overlaid across the middle of the image, containing the title text. In the bottom left corner, there is a logo consisting of three triangles and the word 'FISCO' in a stylized font.

## 02. 2022年12月期連結業績見通し

## 今後の事業計画と成長イメージ

長期的な成長目標として、既存事業をベースに、フィスコブランド活用並びに新規事業（M&Aの活用）により、事業規模拡大を目指す





## 経営目標

### 1. 収益拡大のKPI

売上高：前期比15%増を達成

営業利益率及び経常利益率：15%以上を達成

### 2. 持続的成長のKPI

自己資本比率：60%以上を維持

IR支援企業数：2023年12月期1,000社を目標

### 3. 配当方針：1株当たり配当金3.0円を予定

### 4. 株主優待：クラブフィスコIPOナビ（リミット）無料クーポン フィスココイン（FSCC）500円相当進呈を予定

事業計画（2022年12月期）

- フィスコブランドによる広告収入の更なる拡大
- 既存事業の安定成長・利益率の高い案件の獲得を目指す

単位：百万円

	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (計画)	増減額	増減率
売上高※1	1,253	1,313	60	4.8%
営業利益	227	232	5	2.5%
経常利益	239	231	△7	△3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※2	3,801	227	△3,573	△94.0%

※1 2021年12月期営業外損益の暗号資産売買損益を売上高に変更し、変更後の数値を用いて作成したものを記載。2022年12月期は、暗号資産の売買損益をゼロで想定

※2 大幅な当期純利益減少要因は、2021年12月期におけるCAICA DIGITALの株式交付申込に伴う、関係会社株式交換益（特別利益）の影響によるもの

2021年12月期に引き続き期末配当を予定

2022年12月期配当（予定）

1株当たり配当金 **3.0円**

現行の株主優待に加え、500円相当のFSCCを株主優待として進呈を予定

## 追加株主優待対象

株主優待基準日（2022年12月31日）の最終の当社株主名簿に記載または記録された株主様

# 株主様一律 500円相当のFSCC

※現行の株主優待の内容

基準日における 保有株式数	優待内容
100株以上 2,500株未満	クラブフィスコIPOナビ（リミテッド） 1か月無料クーポン
2,500株以上 5,000株未満	クラブフィスコIPOナビ（リミテッド） 3か月無料クーポン
5,000株以上	クラブフィスコIPOナビ（リミテッド） 6か月無料クーポン

## 継続的な利便性向上・価値向上の取り組みを継続的に実施

### ＜主な取り組み＞

- ・ ClubFisco代金決済に利用
- ・ FSCCレンディング
- ・ マーケティングエアドロップ
- ・ 株主優待500円相当のFSCC進呈
- ・ FSCC のポリゴン（Polygon）チェーンへのマッピング
- ・ 未流通のFSCC約34万枚の焼却（バーン）を実施※1



Zaif Orderbook tradingのチャートより

**時価総額232億円** (2022年5月11日現在)

発行可能枚数49,663,375枚（バーン実施後）※1  
当社は約35%保有（簿外資産）

参照)

※1 2022年4月15日付「フイスココイン（FSCC）の焼却（バーン）の実施に関するお知らせ」

## 本資料の取り扱いについて

本資料の取り扱いについては、株式会社フィスコに関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。

これらの記述は、当社が本資料の作成時点において入手した情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。

これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合レポート等をご参照ください。